

中学校第1学年 保健体育科学習指導案

単元名：心身の機能の発達と心の健康「知的機能と情意機能の発達」

指導者 熊野町立熊野中学校 教諭 大田 勝

- 1 日 時 平成26年11月28日（金）5校時
 2 場 所 1年2組教室
 3 学年・学級 第1学年2組（29名 男子24名 女子15名）

教科に関する調査分析

課題となる設問

第1学年 保健体育科生徒アンケート（11月実施）

- (1) 「心（精神面）の成長」において、必要だと思うこと、大切だと思うことはどんなことですか。
 (2) 「知的機能」という言葉の意味がわかりますか？
 (3) 「情意機能」という言葉の意味がわかりますか？

【出題の趣旨】

- ・からだ同様に「心の成長期」にあたる思春期に、人としてどのように成長していくのかを考えさせる。
- ・「知的機能」「情意機能」という言葉の意味を理解させる。

【学習指導要領の内容・領域】

「保健分野」－「(1) 心身の機能の発達と心の健康」

(1) 心身の機能の発達と心の健康について理解できるようにする。

ウ 知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達すること。また、思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされること。

(1) 「心（精神面）の成長」において、必要だと思うこと、大切だと思うことはどんなことですか。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ・人とコミュニケーションをしっかりとる | ・思いやりの気持ち |
| ・自分の感情を抑える | ・ストレスをためない |
| ・嫌なことも耐える | ・自分が苦手なことでも積極的に挑戦する |
| ・よくわからない | |

(2) 「知的機能」という言葉の意味がわかりますか？

よくわかる	なんとなくわかる	よくわからない
4%	58%	38%

(3) 「情意機能」という言葉の意味がわかりますか？

よくわかる	なんとなくわかる	よくわからない
4%	27%	69%

誤答分析

- ① アンケート結果が示すように、人とコミュニケーションをとる、感情を抑える、ストレスをためないなど、本単元の内容を「なんとなく理解している生徒」が多いが、「知的機能」「情意機能」という言葉の認知度が極端に低い。
- ② 一般論や他人事として考える生徒が多く、自分の生活と比較したり、実体験をもとに考えている生徒が少ない。

調査結果からみる課題

【課題となる力】

- ① 「知的機能」「情意機能」などの「精神機能」に関わる知識
- ② 生徒自身の生活、過去の経験と比較し、これからの行動選択につなげていくという思考力、判断力

【指導上の課題】

- ① 知的機能の一部、情意機能の一部をなんとなく理解している生徒が多いので、知っている部分から深めていくことが課題である。
- ② 保健で学習した知識を実生活につなげていくこと。

指導改善のポイント

知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験や学習によって発達していくことを理解させるための指導を行う。

【指導の工夫】

- ① 生徒自身のこれまでの人生を振り返らせ、どのような成長をしてきたか実体験をもとに考えさせる。
- ② 4人班を活用し、互いに成長した点を出し合い、意見交流を行うなどして、言語活動の充実を図り、思考力、表現力の向上、育成を図る。

単元について

本単元では、健康の保持増進を図るための基礎として、心身の機能は生活経験などの影響を受けながら年齢とともに発達することについて学習する。また、これらの発達の仕事とともに、心の健康を保持増進する方法についても学習する。

このため、本内容は、年齢に伴って身体の各器官が発育し、機能が発達することを呼吸器、循環器を中心に取り上げるとともに、発育・発達のと時期や程度には個人差があること、また、思春期は、身体的には生殖にかかわる機能が成熟し、精神的には自己形成の時期であること、さらに、精神と身体は互いに影響し合うこと、心の健康を保つには欲求やストレスに適切に対処することなどを理解させる。

生徒実態

本学級で実施した事前アンケート（11月実施）では、「保健の授業が好き」と肯定的に答えた生徒が77%と、保健に関する学習意欲が高く、明るい雰囲気の中で授業に取り組もうとする様子が感じられる。しかし、発表する生徒に限られてきているなど、自己表現が苦手な生徒や活動に対して消極的な面が見られる生徒がいるという課題もある。「知的機能」「情意機能」という言葉の認知度についても、よくわかると答えた生徒がともに4%と非常に低い。「心の発育急進期」にあたる思春期の生徒たちが今後、よりよい心の成長を遂げていくために、精神機能が発達していく仕組み、生活経験や学習が大きく関わってくることをしっかり指導していく必要がある。

単元の目標

- ① 知的機能、情意機能の発達について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとすることができる。
- ② 知的機能、情意機能の発達について、課題の解決を目指して、科学的に考え、判断し、それらを表わすことができる。
- ③ 心は、知的機能、情意機能、社会性等の精神機能の総体としてとらえられ、それらは生活経験や学習などの影響を受けながら、脳の発達とともに発達することを理解することができる。

◎ 評価規準

ア 健康・安全への 関心・意欲・態度	イ 健康・安全についての 思考・判断	ウ 健康・安全についての 知識・理解
①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ②心身の機能の発達と心の健康について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料等で調べたことをもとに、課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、それらを説明している。 ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。	①身体機能の発達について理解したことを言ったり、書き出したりしている。 ②生殖にかかわる機能の成熟について理解したことを言ったり、書き出したりしている。 ③精神機能の発達と自己形成について理解したことを言ったり、書き出したりしている。 ④欲求やストレスへの対処と心の健康について理解したことを言ったり、書き出したりしている。

指導と評価の計画

(全 1 2 時間)

次	学習内容 (時数)	評 価				評価方法
		関	思	知	評価規準	
一	1 からだの発育・発達 ○からだの発育・発達の時期やその程度には、個人差があることを理解する。 (1)	○		◎	ア①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ウ①身体機能の発達について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	行動監察 定期テスト
二	2 呼吸器・循環器の発育・発達 ○呼吸器系・循環器系などの機能が発育・発達する時期やその程度には、個人差があることを理解する。 (1)	○		◎	イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。 ウ①身体機能の発達について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	行動監察 グループワーク 定期テスト

三	3 生殖機能の成熟－① ○思春期には、内分泌のはたらきによって男子の生殖にかかわる機能が成熟することを理解する。 (1)	○		ア①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	行動監察
	3 生殖機能の成熟－② ○思春期には、内分泌のはたらきによって女子の生殖にかかわる機能が成熟すること、妊娠が可能となることを理解する。 (2)	◎		イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つれたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。 ○ウ②生殖にかかわる機能の成熟について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	グループワーク 定期テスト
四	4 異性の尊重と性情報への対処 ○成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解する。 (1)	○		ア①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ◎イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つれたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。	行動監察 グループワーク
五	5 知的機能と情意機能の発達 ○知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達することを理解する。 【本時】 (1)	○		イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つれたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。 ◎ウ③精神機能の発達と自己形成について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	グループワーク 定期テスト
六	6 社会性の発達と自己形成 ○思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされる (1)	○		ア②心身の機能の発達と心の健康について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ◎イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つれたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。	行動監察 グループワーク

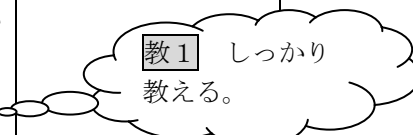
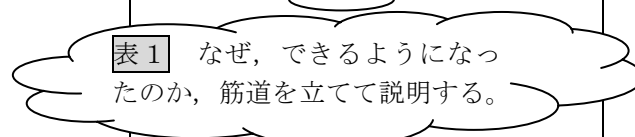
七	<p>7 心とからだのかかわり</p> <p>○精神とからだは、相互に影響を与え、かかわっていることを理解する。</p> <p>(1)</p>	◎		<p>ア①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>○ イ①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料等で調べたことをもとに、課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、それらを説明している。</p>	<p>行動監察</p> <p>グループワーク</p>
八	<p>8 欲求の発達</p> <p>○欲求やストレスは、心身に影響を与えることがあることを理解する。</p> <p>(1)</p>	◎		<p>イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。</p> <p>○ ウ④欲求やストレスへの対処と心の健康について理解したことを言ったり、書き出したりしている。</p>	<p>グループワーク</p> <p>定期テスト</p>
九	<p>9 ストレスと心の発達</p> <p>○欲求やストレスは、心身に影響を与えることがあることを理解する。</p> <p>(1)</p>	◎		<p>ア①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>○ イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。</p>	<p>行動監察</p> <p>グループワーク</p>
十	<p>10 ストレスへの対処と心の健康</p> <p>○心の健康を保つには、欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解する。</p> <p>(2)</p>	○	◎	<p>ア①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>イ②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。</p> <p>○ ウ④欲求やストレスへの対処と心の健康について理解したことを言ったり、書き出したりしている。</p>	<p>行動監察</p> <p>グループワーク</p> <p>定期テスト</p>

本時の学習

(1) 本時の目標

知的機能，情意機能，社会性などの精神機能は，生活経験や学習などの影響を受けて脳の発達とともに発達するということを理解することができる。

(2) 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意事項 ★支援を要する生徒への手立て	評価規準	評価方法
1 本時の目標を確認する。			
○目標を確認する。			
【目標】精神機能は，どのように成長していくのかについて説明できる。			
2 心のはたらきについて確認する。			
○「心のはたらき」について考える。	・発問1 <u>みなさんの「心」はどこにありますか？</u> ・「心（こころ）」はどこにあるか考えさせ，大脳のはたらきの一部分であることや，「心のはたらき」とは，知的機能，情意機能，社会性などの全体のことを示すということを理解させる。		発表
◆予想される生徒の発言 ・心臓（胸に手をあてる子） ・頭 ・脳			定期テスト
○「心のはたらき」が発達していくために必要なことを考える。	・生まれてこれまでに「できるようになったこと」「なぜ，それができるようになったのか」を考えさせる。		
・発問2 ①みなさんが生まれてから現在に至るまで，どんなことができるようになりましたか？ ②なぜ，できなかったことができるようになったのでしょうか？			
【言語活動の充実】 ・自分の意見を班内でわかりやすく説明する。 ・班ででた意見をまとめ，わかりやすく全体に発表する。	・個人で考えさせる。 ↓ ・班で交流し，個々の意見を出し合う。 ↓ ・班ごとに発表する。		行動監察 ワークシート グループワーク
			

<p>◆予想される生徒の発言</p> <p>①できるようになったこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話せるようになった ・計算ができるようになった ・勉強ができるようになった 	<p>②なぜ、できるようになったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強，学習したから ・いろいろな経験をしたから ・指導してもらったから 	<p>教2 しっかり教える。</p>
<p>○「心のはたらき」の発達について確認する。</p>	<p>・「心のはたらき」の発達は、いろいろな経験や学習を積み重ね、脳の神経細胞が複雑に絡み合うことによっておこるということを理解させる。</p>	

3 知的機能、情意機能について確認する。

<p>○「知的機能」について確認する。</p> <p>○「情意機能」について説明，確認する。</p>	<p>・「できるようになったこと」で出てきた意見の中から，知的機能に該当するものをピックアップさせる。</p> <p>(意見が少ない場合は付け加える)</p> <p>・「情」「意」の感じのつく言葉を考えさせ，発表させる。</p>	<p>ウ③精神機能の発達と自己形成について理解したことを言ったり，書き出したりしている。</p>	<p>定期テスト</p>
--	---	--	--------------

<p>◆予想される生徒の発言</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「情」・・・感情，情熱，情報など ●「意」・・・意志，意思，意味，意見など <p>表2 自分自身の生活で起きた事柄をもとに説明する。</p>	<p>・「感情」にはどのようなものがあるかまた，それらの感情はどんな時に生まれるかを発表させる。</p> <p>・「意志」の意味について教科書を読み確認させる。</p>	<p>考2 自分の考えをまとめる。</p>	<p>発表ワークシート</p>
---	--	-----------------------	-----------------

4 本時のまとめ

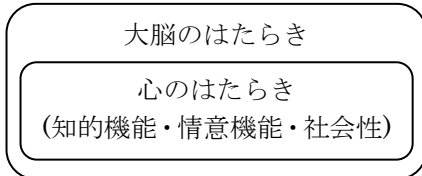
<p>○精神機能は，どのように成長していくか考え，ワークシートに記入する。</p> <p>○本時の学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価カードの記入 	<p>・本時の学習を踏まえ，精神機能がどのような過程を経て，成長していくのか，実体験をもとに説明させる。</p> <p>●まとめ</p> <p>心は，大脳のはたらきの一部で，知的機能，情意機能，社会性などの全体をいう。心は，経験や学習の積み重ねによって発達する。</p>	<p>イ②心身の機能の発達と心の健康について，学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり，関係を見つめたりするなどして，筋道を立ててそれらを説明している。</p>	<p>ワークシート</p>
---	---	---	---------------

板書計画

単元 知的機能と情意機能の発達

今日の目標 精神機能は、どのように成長して
いくのかについて説明できる

1. 心のはたらき



経験や学習によって、
神経細胞が複雑に絡み合う。



- ・心は、言葉、勉強、計算、運動、我慢、努力のいろいろなはたらきを同時にすばやく実行できる。
- ・過去の経験を、すぐに思い出せる。

2. 知的機能の発達

知的機能 言葉を使う、理解する、記憶する
判断する、推理するなど

3. 情意機能の発達

情意機能
感情・・・うれしい、悲しい、怒りなど
意志・・・目的のために行動しようとする
気持ち

まとめ

心は、脳のはたらきの一部で、
知的機能、情意機能、社会性などの
全体をいう。心は、経験や学習の積
み重ねによって発達する。